

広告

企業ネクストビジョン①【ヤマト住建株式会社】



こだわりの家創りと“体感宿泊”システムで 安心の住まいを提供

「5歳のとき、大阪府八尾市で第一室戸台風に近い、家が『キシギン』と音をたてて傾いた。暗闇で両親と兄と抱

「こだわりの家創りのきっかけは。

「車を買ったときは試乗して乗りこちを確かめますよね。住宅は一生の買い物なのに、モデルハウスを1時間くらい見ただけで判断するなんて、難しいじゃない。だから、ご家族で1晩泊まると、健康快適住宅の木の香りや優しさを肌で感じてもらうと、天然無垢(むく)材のフローリングやドアは、素足や手で触れるとあたたかいです。木は熱を蓄え、湿度を整え、何より、森林浴作用をもたらします。体感宿泊は、関西、首都圏エリアで、どんどん展開していきますよ。」

天然の無垢の木をふんだんに使った健康快適住宅で知られる「ヤマト住建株式会社」(本社・神戸市中央区)が、近畿を中心に急成長を続けている。創業20年の若い会社だが、「丈夫な家」「健康な家」に徹底的にこだわる姿勢が、「安全」「安心」を求める消費者の渴望をいやし、ファンを広げた。シックハウスの原因となる建材を一切使わない、戸建ての「木の家オアシス」を主力に、天然素材マンション「アーバニス」シリーズも好調だ。環境とセキュリティに配慮した街づくりにも力を入れる。東京進出を果たし、さらなる全国展開と、2013年、売り上げ1000億円をめざして、株式上場も視野に入れている。「シェアよりも満足度でナンバーワンになりたい」と言う西津昌廣社長に、家創りにかける思いを聞いた。

住む人の満足をかたちにする健康快適住宅



ヤマト住建株式会社
西津 昌廣社長

「安全」「安心」を求める消費者の渴望をいやし、ファンを広げた。シックハウスの原因となる建材を一切使わない、戸建ての「木の家オアシス」を主力に、天然素材マンション「アーバニス」シリーズも好調だ。環境とセキュリティに配慮した街づくりにも力を入れる。東京進出を果たし、さらなる全国展開と、2013年、売り上げ1000億円をめざして、株式上場も視野に入れている。「シェアよりも満足度でナンバーワンになりたい」と言う西津昌廣社長に、家創りにかける思いを聞いた。

ヤマト住建・企業メモ
1987年創業、90年株式会社設立。事業内容は、分譲住宅事業、分譲マンション事業、不動産投資事業。兵庫、大阪を中心に首都圏にも進出。2004年から10か年計画で売り上げ1000億円をめざす。売上高の推移は、2004年119億円、2005年156億円、昨年は173億円。

性なもので、一軒一軒地盤調査して、柱はオールヒノキの4寸角で、筋交い(斜めの補強材)をタスキに入れて、壁に合板張(ご)……という具合だから、大工の棟梁(と)つりょう)に「核シェルターの家か」と、嫌がられてました。でも、阪神大震災で、手がけた300軒以上が1軒も倒壊せず、自信がつかましたね」

「健康」環境、安心が、これからのキーワードです。大阪府貝塚市で99区

「健康」環境、安心が、これからのキーワードです。大阪府貝塚市で99区

「健康」環境、安心が、これからのキーワードです。大阪府貝塚市で99区

「健康」環境、安心が、これからのキーワードです。大阪府貝塚市で99区

健康な家づくりへの誠実な姿勢に驚き 13年間の家探しに大満足の ピリオドを打ちました。

ご主人のK様、奥様、お子様(神戸市灘区)

家探しは13年、これまでに数十軒という家を見ました。特に去年は子供が生まれ、「この子が気持ちよく安心して暮らせるか」が最大のポイントに。ホルムアルデヒドなど有害物質の有無も気になり、眼がますます厳しくなっていたんですね(笑)。

そして去年、やっとこの家に出会えました。今までも他の業者さんで「健康住宅」をうたっている家はありましたが、注文住宅でも高価なもの……。ですから余計に、ヤマト住建の家は、「手ごろな価格の建売分譲なのに、ここまで健康住宅を徹底してくれるのか!」と驚きました。実際に住んでからも、家族の中で環境に一番敏感な赤ちゃんが、いつも機嫌よく床を歩いています。天然無垢材の床は、踏みしめると心地よく、家内も「家の中を歩くだけで散歩している気分」と喜んでいるようです。

また、この家を決めた大きな理由のひとつは“人”でした。ヤマト住建の担当者さんは、相談を聞いてくれる人でしたが、私たちが知らずに法に反する要望をした場合だけは、きっぱり断ってきました。そこに家造りに対するまじめさを感じましたね。人を信じて、会社を信じて、初めて家を信じられる。“家の快適さ”はそこにもあると感じています。



敏感な赤ちゃんが天然無垢材の心地よさを人一倍喜んでます